

みとよ社協だより

しちふく

~七つの福の結晶~

No.50

2018年
10月



夏のチャレンジボランティア講座

学生さんの大活躍の夏!



中学生座談会

主な内容

- | | |
|-------------------|-------|
| • 夏のチャレンジボランティア講座 | 2P~3P |
| • 七福通信 | 4P~6P |
| • みとよきらっと☆くらぶ | 7P |
| • 赤い羽根共同募金 | 8P |



日 時 8月8日 水 9:30~11:00

読み聞かせボランティア

(協力団体:おはなしの会たかせ)



読み聞かせをするときのコツがわかり、読み聞かせをしてみたいと思いました。次も参加してみたいです。



日 時 8月25日 土 9:30~11:00

音声訳ボランティア

(協力団体:みとよ音声訳の会「ぽかぽか」)

人の不自由を理解して伝えることが大切だと理解しました。ぜひもっとボランティアに参加したいと思いました。



日 時 9月9日 日 9:00~16:00

あそびの館詰ボランティア

(協力団体:三豊市高瀬町公民館)

警報発令のため、遊びの館詰ボランティアは中止になりました。



日 時 7月27日 金 9:00~13:30

ふれあい会食ボランティア

(協力団体:松崎地区社会福祉協議会、松崎うどん同好会)

たくさん的人が笑顔でやさしくしてくれたので参加してよかったです。たくさんの量があつたので盛り付けが大変でした。



日 時 8月4日 土 8:30~12:30

ファミサポ全体交流会ボランティア

(協力団体:みとよファミリー・サポート・センター)



子どもとたくさんふれあえる時間があってよかったです。子どもと親との距離のとり方が難しかったです。



日 時 8月10日 土 9:00~14:30

こすもす広場ボランティア

(協力団体:こすもす広場)



すごく楽しくていい経験になりました。お年寄りが頼ってくれたのがとても嬉しかったです。



夏のチャレンジ

ボランティア講座2018

ボランティア活動の理解と扱い手作りの取り組みとして、三豊市ボランティアセンター主催による三豊市内の中学校、三觀の高等学校に通う学生を対象とした夏季ボランティア講座を開催しました。

ボランティア講座の様子は、社協ホームページ内にある三豊市ボランティアセンターのページにも掲載していますのでぜひご覧ください！

社協ホームページ <http://www.mitoyoshakyo.or.jp>

参加学校数11校、延べ68人の参加がありました！
参加された学生のみなさん、おつかれさまでした！



日時 8月16日(木) 13:30~15:30

3 点字訳ボランティア

(協力団体:点訳サークルアイ・みとよ)



少し難しい部分もあったけど楽しくできてよかったです。実際に点字で文章を打つことができてよい体験ができました。

日時 8月26日(日) 9:00~12:00

7 お楽しみ会ボランティア

(協力団体:豊中町愛育会)



たくさんの親子さんと話すことができ、非常に楽しかったです。

お手伝いなどとても楽しくて、またいろいろなボランティアに参加したいと思いました。

日時 7月28日(土) 9:00~12:30

4 夏まつりボランティア

(協力団体:高瀬地域子育て支援センター)

ボランティアに参加して初めて出会う人と関わることができとても楽しかったです。たくさんのおともだちと一緒に遊んで嬉しかったです。



日時 8月2日(木) 10:00~12:00

8 託児ボランティア

(協力団体:豊中町愛育会・子育てボランティアみみちゃん)



赤ちゃんが泣いたり大変だったけどすごく楽しかったです。小さい子が話もしてくれて嬉しかったです。



通信



宇宙いもすくすく成長中!!



入口前グリーンカーテン

夏場はグリーンカーテンとして活躍し、10月～11月になると芋が収穫できる予定です。食感はジャガイモのようですが、山芋のような粘り気があります。糖尿病に効果があると期待されています。気になる方はぜひお試しください。

そら 宇宙いもでグリーンカーテン

高瀬

近所の方から宇宙いもの苗をいただき、高瀬支所で育てています。

宇由いもはヤマノイモ科カシュウイモの別名で、大人の握りこぶしほどにも大きくなるムカゴが特徴です。「空中にイモのようなムカゴができる」「隕石みたいな芋ができる」様子から「宇宙いも」「エアーポテ」と呼ばれています。

夏場はグリーンカーテンとして活躍し、10月～11月になると芋が収穫できる予定です。食感はジャ

番外編!! チャレンジボランティア

8月21日・24日 高瀬

夏のチャレンジボランティア講座の読み聞かせボランティアに参加された学生さん。この学生さんが、後日「おはなしの会たかせのメンバーさんと一緒に西香川病院での「かみしばいの会」と高瀬地域子育て支援センターでの「夏のおはなし会」にボランティアとして参加しました。

練習時間も少ないなか本番を迎ましたが、学生

さんの緊張をよそに、会場の方々はいつもと違う読み手に興味深々。終わってみれば皆さん学んだことをしっかりと活かし、上手に読み聞かせが出来ていました。この活動を機に何事にもチャレンジして欲しいです。



10月27日発表の日、観客席から感動のすり泣きと大きな拍手がいただけることを夢見て、ますます練習に励みたいと意気込んでいます。

熱氣ほとばしる演劇練習

8月17日 山本

山本町長寿会連合会は、第4回かがやきクラブ三豊芸能発表会に、演劇「母恋しぐれ、瞼の母」で出場します。オリジナルシナリオを書き上げ、練習の回を重ねるたびに手直しし、より感動的な作品に練り上げています。出演者のみなさんはいつもシナリオを持ち歩き、長セリフにも果敢に挑戦しています。ある会員さんは「寝言にまでセリフが出てくるようになった!」と、笑顔で話してくれました。

時代劇独特的の言い回しと、立ち回り、振り付けなどに苦戦しつつも、練習の手ごたえを感じている様子でした。





町老連主催の「卓球大会」は大見公民館会場で、「ペタンク大会」は福祉ふれあい広場しおがま(仁尾)会場で、今年も開催されました。各会場では町老連の役員からご挨拶をいただいた後、大会ルールを聞いて、いざ、試合開始! 「卓球大会」では「よし!」「よっしゃ!」「いけ!」と威勢のいい掛け声があちこちで聞こえ、思い切り迫力あるスマッシュを確認、そのたびに息を呑み、次の投球と気合漲る様子でした。それぞれ自分の体力の衰えを感じつつも皆で笑い、声を出し、同じ趣味を持つ仲間たちと集える喜びを心から感じた一日となりました。上手い下手は関係なく、顔を合わせることが一番大事。来年もまた、皆で集まりましょう!



熱い戦い! 「卓球大会」と 「ペタンク大会」!

7月9日 三野



三豊市内で託児を中心に活動する子育てボランティアみみちゃんの7月研修会として、『簡単ヘルシーランチ作り』(講師: 託間町 前山由美子先生)を実施しました。

今回はあさり雑炊(詫間の郷土料理)、かつお洋風たたき、乾燥大豆を使ったゆかり和え、花シユウマイ、きのこの塩麹マリネ、アガーを使った栗入り水羊羹の6品です。“食べることで元気”と、簡単でおいしく食べられる調理法や食材、健康を考えたメニューの提案をいただき、有意義な研修となりました。



豊中町老人クラブでは、社会部・女性部合同研修として、『街角喫茶(サロン)をみんなで楽しむために』世話人の役割って何だろう?』をテーマに町内サロンの世話人さんを中心呼びかけ、研修会を行いました。DVDを視聴しサロンの意義や効果を確認した後、出席者48名が4グループに分かれ、テーマに沿って意見を交わしました。閉じこもりを防ぎ、貴重な地域とのつながりの場となっているサロンについて、今後も継続して話し合っていく予定です。

子育てボランティア みみちゃん研修会

7月3日 豊中

街角喫茶(サロン)を みんなで楽しむために

7月31日 豊中

未来を担う子供たち

6月14日 試問



松崎小学校の5年生が、認知症サポーター養成講座と高齢者疑似体験を行いました。

最初に認知症の症状について勉強し、実際にどういった会話がされるのか寸劇を見て、グループ内で、自分だったらどういった声掛けをしようかなど意見交換をしました。

次に、高齢者疑似体験では、特殊なサポーター や重りを手足につけ、ゴーグルや耳あてを装着し体育館内を歩きました。いつもと違った身体に「歩きにくい」「ずっとこれやったら大変や」と感想が聞こえきました。

認知症サポーターになり、高齢者の身体の体験をした生徒たちが、地域の方にやさしく接するようになればと願っています。

福祉体験学習

5月28日・6月19日・7月11日 仁尾

曾保小学校5年生2名を対象に3回にわたり福祉体験学習を実施しました。

1回目は事前に用意してくれていた質問に対する回答と福祉ってなに? (ユニバーサルデザイン・パリアフリーなど)、2回目は車いす体験、3回目は高齢者疑似体験でした。



この体験を通して、高齢者や障害をもつ人の気持ちを少しでも理解し、相手の立場になって考えてみること等、普段気付かないことに気付いてもらえるとうれしいです。

市老連ペタシク大会

8月28日 財田

三豊市老人クラブ連合会主催により、三豊市ペタンク協会ご協力のもと、「第4回 かがやきクラブ三豊 ペタンク大会」が財田町総合運動公園で開催されました。

60チーム 総勢180名が参加し、盛大に行われたペタンク大会は、8月末といえども炎天下の中での試合となりました。

この日を楽しみに、練習や準備を進めてきた皆さんのが24コートある広いグラウンドを使い、力いっぱいプレーされ、各コートからは「よしつ!」「入った!」といった声や、歓声があがるなど熱く盛り上がる大会となりました。



『みとよきらっと☆くらぶ2018』

☆今年も元気いっぱい☆

『みとよきらっと☆くらぶ』は、夏休み期間中、障がいを持つ子どもの遊び場・交流の場として、一時的にお子さんをお預かりするサービスです。

7月下旬から8月上旬までの10日間、6歳から18歳までの子どもたち延べ85名が参加しました。地域のボランティアや学生ボランティアの協力もあり、無事に終了しました。今年度はイベントボランティアによる催しの時間をこれまで以上に設け、子どもたちの笑顔あふれる楽しい時間となりました。



★イベントボランティア催し

- 7/30(月) 山本町 片木様(腹話術)
7/31(火) 豊中町 お話ボランティア 夢ふうせん様
(読み聞かせ)
8/ 2(木) 音楽ボランティア びすけっと様(音楽会)
8/ 6(月) 財田町 コスモスサイターズ様
(トーンチャイム演奏会)
8/ 7(火) 三野町 武田様(クッキング)
8/ 9(木) 詫間町 松崎うどん同好会様
(うどん作り・試食)
8/10(金) 音楽ボランティア びすけっと様(音楽会)

保護者の声

- 子どもが楽しみにしており、今後も利用したいです。
- 笑顔で迎えてくださり、安心してお預けでき、助かっています。
- 初年度から毎年利用しています。まだまだ預かり施設が不足しており、今後の事業継続を希望します。
- 家庭ではできない楽しい催しがあり、いろいろな体験もでき、子どもも満足しています。
- 多くのボランティアさんに関わっていただき、新しい貴重な出会いもあり、感謝しています。
- 今年度で卒業になりますが、今後も利用される子どもたちを温かく見守って欲しいです。

ボランティアの声

- 普段子どもと接する機会がないので、とても新鮮で楽しいひとときでした。
- 初めての参加で不安もあったけれど、貴重な体験ができ、また勉強にもなりました。
- 子どもたちが多くの人と関わることのできる、よい機会になっていると思います。
- 子どもの笑顔やしぐさにとても癒されました。若さはじける行動から若さとエネルギーをもらいました。
- 子どもたちの元気で素直な姿を見て、少しでもご家族の助けになればと思い、また参加したいです。
- 一人でも多くの協力者が必要だと思うので、仲間にきらっと☆くらぶのことを話して、一緒に参加したいと思います。
- 子どもたちの成長していく姿を見守りたいと思いました。来年も参加したいです。





赤い羽根共同募金

毎年、皆さまから温かいご寄付をいただき、ありがとうございます。

今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日からはじまりました。お寄せいただきました寄付金は香川県共同募金会を通じて、県内の民間福祉施設や、じぶんの町（三豊市）の地域福祉事業に助成されます。皆さまの温かいご支援、ご協力をよろしくお願いします。

**平成30年度
募金目標額：23,100,000円**

(平成31年度事業)

・広域助成事業、災害活動等支援

4,819,000円

・地区社協等が行う地域福祉活動

35事業 3,201,000円

・福祉団体、ボランティア団体等が行う
地域福祉活動

71事業 4,465,000円

・三豊市社会福祉協議会が行う
各種地域福祉活動

9事業 10,615,000円



▲平成30年度
きつねうどんパッジ



平成29年度事業助成 ありがとうメッセージ

豊中「おはなしボランティア夢ふうせん」

助成金をありがとうございます。おかげで行事の際の材料費や教材の購入等ができ、より楽しく充実したおはなし会ができています。図書館をはじめ、幼稚園・小学校・愛育会等でのおはなし会を開催し、子どもたちが、楽しみに待ってくれています。私たちも一層の研修を重ね、より良いおはなしを子どもたちに届けたいと考えています。

今後とも、よろしくご支援下さいますよう、お願ひいたします。





高齢者声かけ見守り活動助成事業

下河内「高齢者声かけ・見守り活動チーム」は、山本町河内地区下河内の人暮らしの高齢者の方を対象に見守り活動を行っています。平成27年度からはじまり、今年で4年目になります。当時の河内地区の会長さんが、阪神淡路大震災での見守り活動の講演を聞いたことがきっかけになり活動がはじめました。

昨年度は、会員32名で対象者4名の方対象に週1回訪問し、回数は延べ163回でした。一回の訪問は15～30分程度で、会員がオレンジ色のビブス・ジャンパーを着て訪問し、体調の事や世間話などを行っています。見守り活動だけではなく、話し相手になることも大切にしています。訪問を楽しみにしている方がいることが活動のやる気につながっています。

活動員の確保ため、下河内在住の方でご協力いただける方を求めていきます！！



第13回三豊市社会福祉大会

とき 平成30年11月10日(土)

開会 9:30(受付 9:00)

ところ みとよ未来創造館(旧高瀬町農村改善センター)

参加料 無料(お気軽にお越し下さい)

内容 ○表彰式典 9:30～

・社会福祉の表彰

・福祉作文発表

○記念講演 10:50～

講師 木場 弘子氏

フリーキャスター／千葉大学客員教授

演題 「魅力的なコミュニケーションを考える
～地域社会のつながりを大切に～」

《要約筆記・手話通訳あり》



高齢者声かけ見守り活動助成事業 及び 社会福祉大会は共同募金助成金により実施します。

キラリ人

見つけた!

みんなに喜んでもらうことが私の生きがい

最後の勤務校であった、高松の高校の農場で栽培していた『根上りの盆栽菊』の美しさに感動し、退職の時十種類ほどの苗を記念に頂きました。

もともと花や盆栽に興味がありましたので早速、木々など材料を揃え栽培に取りかかりました。毎年二十鉢余りを手入れしていくましたが、出品できるような自信のある作品になるのに一~二年はかかりました。秋の学校祭、地元や近隣の町の文化祭、病院などへ出品するのが楽しみでした。

平成十七年の旧町の時、私の自治会の中心部に西讃南部道路が完成し、その側面に花壇を設けてくれました。以降、サロン活動の一環として芝桜や春にはペニーラ、マリーゴールド、菊など、秋は葉ボタンなどを植え付けしています。仲間たちの平均年齢は八十歳を超えており、特に夏場の草引きや灌水が大変ですが、道行く知らない方が車を止め、「きれいですね、ご苦労さん」と声をかけられたときは安らぎを感じます。

これからも体に気をつけ、地域の活性化のため美化活動に励んでいきたいと思います。



[今回のボランティア]



おお だい しげる
大 西 茂さん（財田町）

三豊市中学生座談会

平成30年8月20日(月)13:00~

今年度、第2期三豊市地域福祉活動計画※まるみプラン(平成27年度～平成30年度)の見直し作業が始まっています。(※「地域福祉活動計画」は、住民目線からの地域福祉推進を目的とし、身近な生活課題について考え、課題を解決していくことで私たちの住む地域が安心して暮らせる場所となるよう取り組んでいく計画です。)引き続き、第3期まるみプラン策定に向けて、次の時代を担う現在中学2年生の方々に、自分が暮らす地域をどのように感じているのか、将来、どんな地域に暮らしたいと思うのか、地域への思いや願い、また自分たちができること等について話を聞いていただきました。



学生の皆さんからの貴重なご意見は、第3期まるみプラン策定に反映させ、住みたいまち三豊市の将来に向か、取り組みの糧となります。

善意の寄付

三豊市社会福祉協議会では、皆さまからの善意のご寄付を、地域福祉・在宅福祉の推進などに有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。

寄付をご協力おねがいします

社協の財源の一つが、皆さまから寄せられる会費や寄付金です。こうした財源は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。金額の多少を問わず、年間を通して本所・各支所で受け付けています。どうぞ温かいお気持ちをお寄せください。なお、本会への寄付は寄付金控除の対象となります。

平成30年6月～8月受付分(順不同・敬称略)

高瀬町 近藤 智

高松市 白石 静子

西脇 英二

大平 淳子

東京都 綾 克己

山本町 石川 学

大平 博之



第9回 芋炊きウォーキング in 比地大

～地域の自然を知り、交流と健康増進を進めましょう～

- ★日 程 平成30年11月17日(土) 小雨決行
- ★時 間 午前9時30分～12時(受付 午前9時～)
- ★集 合 比地大小学校運動場
- ★参加賞 防災グッズ
- ★参加料 100円当日集金(小学生以上)
- 主 催 豊中地区まるみプラン実行委員会
- 申し込み・問い合わせ 豊中支所 TEL.62-1012 FAX.62-1193

※小学校3年生以下は、大人同伴でご参加ください。

- ★コース Aコース 約6.4km
- Bコース 約4.1km
- Cコース 約1.9km

ウォーキング後はおいしい芋炊きをどうぞ♪



- ★ いつ 毎週火曜日
- ★ どこで 喫茶花水木(高瀬地区)
- ★ だれが ニノ宮小学校区内、65歳以上の高齢者
- ★ 会 費 毎回350円

サロンへようこそ

(高瀬地区)花水木、火曜お茶飲み会

毎週火曜日の午前に喫茶「花水木」で開催しています。サロンは女性会員が多いのが一般的ですが、このサロンでは会員のうち7割以上が男性会員というのが特色ではないかと思います。毎月第一火曜日の開催日には、その月が誕生日の会員さんに講師になってもらい、「私の人生と題して思い出話などをしてもらっています。他にも地域の有識者や学校の先生、著名人などを招いての「ミニ講習会」を開いて勉強したり、場所の由来であるハナミズキが咲くところにはテントを張つてお花見女性会員が腕を振るつた食事をしながら親睦を深めたりしています。また毎年3月には反省会や次年度の計画を発表し、みんなで確認しています。

コーヒーーやお菓子を食べながら、猪や田んぼの話などいろいろと会員同士のおしゃべりは楽しく盛り上がっています。皆さんも一度参加してみませんか?



平成22年4月に発足した「花水木、火曜お茶飲み会」は、毎週火曜日の午前に喫茶「花水木」で開催しています。サロンは女性会員が多いのが一般的ですが、このサロンでは会員のうち7割以上が男性会員というのが特色ではないかと思います。毎月第一火曜日の開催日には、その月が誕生日の会員さんに講師になってもらい、「私の人生と題して思い出話などをしてもらっています。他にも地域の有識者や学校の先生、著名人などを招いての「ミニ講習会」を開いて勉強したり、場所の由来であるハナミズキが咲くところにはテントを張つてお花見女性会員が腕を振るつた食事をしながら親睦を深めたりしています。また毎年3月には反省会や次年度の計画を発表し、みんなで確認しています。



3人乗り自転車を貸出します!

ファミサポでは香川県警から寄付頂いた3人乗り自転車の貸し出しを行っています。豊中庁舎まで取りに来ていただき、申請書をご記入いただければ貸出可能です!ご利用の際は、お子様用のヘルメットの着用をお願いします。利用料金は無料です。お問い合わせはファミサポまで!

電話 62-1192



- ★ご応募いただきました方の個人情報は、福祉クイズ受付のみに使用し、他の目的に使用すること、第三者へ提供することはありません。
- 正解者の中から抽選で3名の方に図書カードとオリジナルクリアファイルを進呈いたします。
- クイズ正解者の中から厳正な抽選の上、当選した方への賞品の発送をもって当選者の発表にかえさせていただきます。
- ※No.49の答えは「みどり福祉まつり」でした。

● しめきり 平成30年10月31日(水)(当日消印有効)

● ヒント
8ページをご覗ください。

① 答え(〇〇うどん)	● 問題 今年の赤い羽根共同募金バッジは 何うどんバッジでしょう?
② 氏名(年齢)	
③ 住所	
④ 電話番号	
⑤ しちふくを読んだ感想	

62	768-0101
三豊市社会福祉協議会	
「まるみちゃん」	
福祉クイズ係	
333	番地1

● 答えの書き方

● あて先

福祉クイズ

まるみちゃん



社会福祉法人 三豊市社会福祉協議会

〒768-0101 三豊市山本町辻333番地1 三豊市山本庁舎内 TEL 0875-63-1014 FAX 0875-63-3085 URL <http://www.mitoyoshakyo.or.jp>

UD FONT

目にやさしく読みやすいユニバーサルデザインUD書体を使用しています。ユニバーサルデザインとは、年齢や性別、障害の有無に関係なくあらゆる人が快適に利用できるよう配慮されたデザインのことです。

R70

VEGETABLE MILK PARK

この広報紙は、古紙配合率70%再生紙、また、環境に優しい植物油インクを使用しています。

平成30年10月1日発行